

平成30年度

第2回景観学習教室

◎今年度も景観学習教室を開催しました。その様子をご紹介します。

日時：平成30年7月9日（月） 10:00～12:00

場所：黒石市立黒石東小学校

参加学年：4年生（2クラス・53人）

プログラム

◆事前準備

- ① 第1回で撮影した写真を、好きな景観、嫌いな景観、気になる景観に分ける
- ② ①で分けた写真の中から、各種1枚ずつ選び、ワークシートに貼る
- ③ 選んだ理由、感じたことを記入する
- ※ ワークシート用とマップ用で2部ずつ切っておく（計6枚）
- ※ 第1回と同様のグループで作業する（全8グループ：①グループ6～7人）

◆作業

- ① 作製したワークシートをグループ内で発表する
- ② ワークシートの作業で選んだ写真を撮った場所に、シール・写真・ワークシートに記入した内容が書かれたふせん用紙を貼る
- ③ 靴を脱いでまち歩きした時の通りマップ上を歩く
- ④ 3種類選んだ景観の中から特に気になるものを選ぶ
- ⑤ ④で選んだ写真の景観を発表するものとし、発表の準備をする
- ※ シールはふせん用紙に合わせて色分けして使用
（● →好きな景観、● →嫌いな景観、● →気になる景観）
- ※ シールには自分の名前を書いた
- ※ ふせん用紙は色分けして使用
（■ →好きな景観、■ →嫌いな景観、■ →気になる景観）

◆発表

- ① 発表はグループごとに行い、グループでの発表が終わるごとに北原先生からご講評をいただく

◎今年度もガリバーマップを使用しました。

住宅地図を拡大し、実際に歩いたルートが入るように作製しました。

今回は、各グループに1枚ずつマップが渡るように1/400スケールのもを用意しました。

1枚あたりの大きさは、下の写真で見るとわかりやすいかと思えます。



1. 授業のようす。

第2回は、ガリバーマップを使用します。

プロットしたマップ上を歩くことで、まち歩きを振り返るとともに、自分が暮らすまちにはどんな景観が広がっているのかを子どもたちの視点で見ることができます。



どんな風に授業を進めるか、初めに先生から説明していただきました。



北原先生からは、作業のポイントを教えていただきました。



弘前大学の皆さんと一緒に、まずは自分で選んだ好き・嫌い・気になる景観をグループの中でお互いに発表し合いました。



グループ内のほかのお友だちの話聞き撮った景観を見てみると、自分では気付かなかったものだったり、自分も写真を撮ったけど違う感情で見えていたりという、他人との意見の違うを知る機会となったと思います。



グループ内で発表が終わったら、マップ上の景観を撮った場所に、写真とふせん用紙（選んだ理由を書いたもの）、シールを色分けして貼ってもらいました。色分けすることによって、自分がその景観を見てどう感じたのか、また、お友だちはどう感じたのかを目で見てすぐわかるようになります。



マップ上を実際に歩いてもらいました。



発表は、自分で選んだ3種類の景観の中から特に発表したいと思ったものを選んでもらいました。
各自発表の練習中・・・



発表は、グループごとに前に出て、一人ひとり行ってもらいました。
好きな景観を発表する子も多いですが、嫌いだと思った景観や、なんだか気になると思った景観を発表する子もいました。
また、マップ上にそれぞれの景観をプロットしてみると、同じ場所でも自分と違う考えで景観を見ていたお友だちがいることも一目でわかります。
同じ景色でも、人によって捉え方は同じだったり違ったりすることを学ぶ機会にもなったことと思います。



地図の上を実際に歩いた通りに歩く作業は普段なかなかないので、1回目のまち歩きとまた違った楽しさが子どもたちにはあったのではないのでしょうか。
他人との意見の違いや、改めて自分達の住むまちにはどんな景観が広がっているのかを知る機会になったと思います。